

日仏セミナー

「これからの微生物学」

—我々は如何に微生物と付き合うべきか—

既存の概念を揺るがす細菌研究の最先端を、世界的研究者が語る。

日時：2019年11月13日(水)

会場：山陽新聞社 さん太ホール

岡山市北区柳町2-1-1 (山陽新聞社本社ビル)

開会挨拶：14時20分～14時30分

松下 治 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)

講演1部：14時30分～14時45分

「パスツール研究所及び日本パスツール財団について」

渡辺昌俊 (日本パスツール財団 代表理事)

講演2部：14時45分～15時00分

「ゲノム編集技術の医療への応用」

中西 徹 (就実大学大学院医療薬学研究科教授
ASEAN-JAPAN ゲノム医療研究推進会議 (AGPC) 代表)



招待講演：15時20分～16時45分

クリスパー

「マイクロバイオータから CRISPR へ」

～腸内細菌と私たちの健康長寿との関係～

講師：パスカル・コサール

(パスツール研究所特別クラス教授 / 細菌細胞相互作用研究ユニット長)

閉会挨拶：16時45分～16時50分

渡辺昌俊 (日本パスツール財団 代表理事)

日英逐次通訳有 / 定員：200名 / 参加費：無料 (ただし事前申込要)

主催：ASEAN-JAPAN ゲノム医療研究推進会議 及び 一般財団法人日本パスツール財団

後援：在日フランス大使館科学技術部、パスツール研究所、岡山県、岡山市
(公社)岡山県医師会、岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会
岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会
(株)山陽新聞社、岡山大学、就実大学、(公社)日本食品衛生学会

参加申し込み = (AGPC) TEL 086-271-8363 又は

microbiota201911@gmail.com (右上のQRコードから申し込み)

(日本パスツール財団) TEL03-6228-5361 FAX03-6228-5365 又は

<http://zaidan.pasteur.jp/apply.event.php>

